

路面施工用マスキングテープ

ラインメイク

- 貼りやすく、はがしやすいテープ
- 路面にテープ跡が残らない
- ラインエッジがきれいに仕上がる

幅	長さ	1 ケースの巻数
50 (mm)	50 (m)	60 巻
75 (mm)		40 巻
100 (mm)		30 巻

※ケース単位での販売となります

冬期におけるシート製品 施工上の注意点

- ◆ 設置路面に凍結防止剤等が残留している場合、必ず除去を行ってください。
- ◆ 設置路面温度が低い場合、設置路面を加熱することで、シートの接着強度が高くなります。



当社商品に関するご注文・お問い合わせはこちらまで

Tel 076-289-6639 (直通) **Fax 076-289-6637**

#SANKO NEWS 2

2019年2月号 Vol.113

SANKO サンコー企画株式会社

石川県河北郡津幡町字旭山11番地2 〒929-0447
Tel:076-289-6708 (代表) Fax:076-289-7992

月刊 サンコーニュース

SANKO NEWS

February
2019
Vol.113

2



タイヤの軌跡

■ 駐車室に路面標示を貼る位置

駐車場では、主に 30cm ~ 50cm 角の大きさの「軽」や「来客用」などの文字が貼られています。それらを駐車室

に貼るとき、「どこに貼れば見やすく、より標示が長持ちするか」疑問に感じたことはないでしょうか。その疑問を解消すべく、「駐車時にタイヤはどのような軌跡を辿るか」、社内駐車場にて検証しました。

■ 路面標示が薄くなる理由

タイヤが路面標示の上を通過することで発生する摩擦により削れるため、路面標示は徐々に薄くなってきま

す。その期間はおおよそ 3 年 ~ 5 年。通過する交通量によっても異なり、交通量が多いほど摩耗するため、できるだけ車が通過しない場所に路面標示を貼るほうが長持ちすると考えられます。

■ 駐車室内でタイヤに踏まれにくい位置の検証

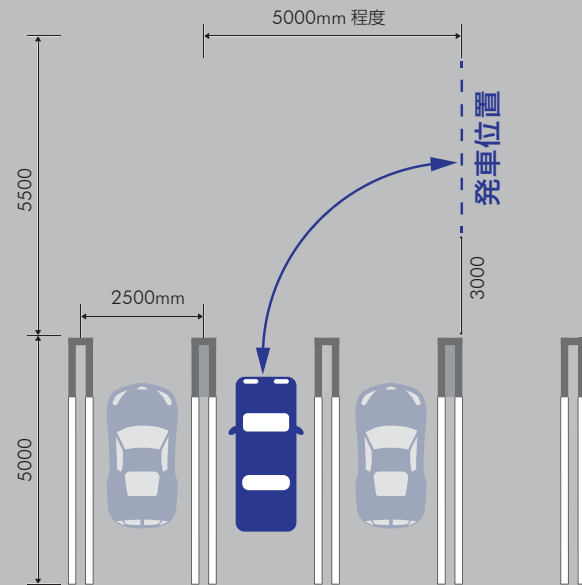
■ 検証方法

通路幅が 5.5m で、左右の車室に車が止まっている状況を想定。車室の 5m 前からセンターへ駐車し、元の位置に戻る方法で検証。自動車のタイヤに粉末チョークを付け、タイヤの軌跡を可視化し、車室先端を起点にタイヤが踏んでいない場所を 50cm 間隔で測定し、記録しました。

■ 検証内容

- ① 前向き駐車・普通自動車
- ② 前向き駐車・軽自動車
- ③ 後向き駐車・普通自動車
- ④ 後向き駐車・軽自動車

各 4 人で検証

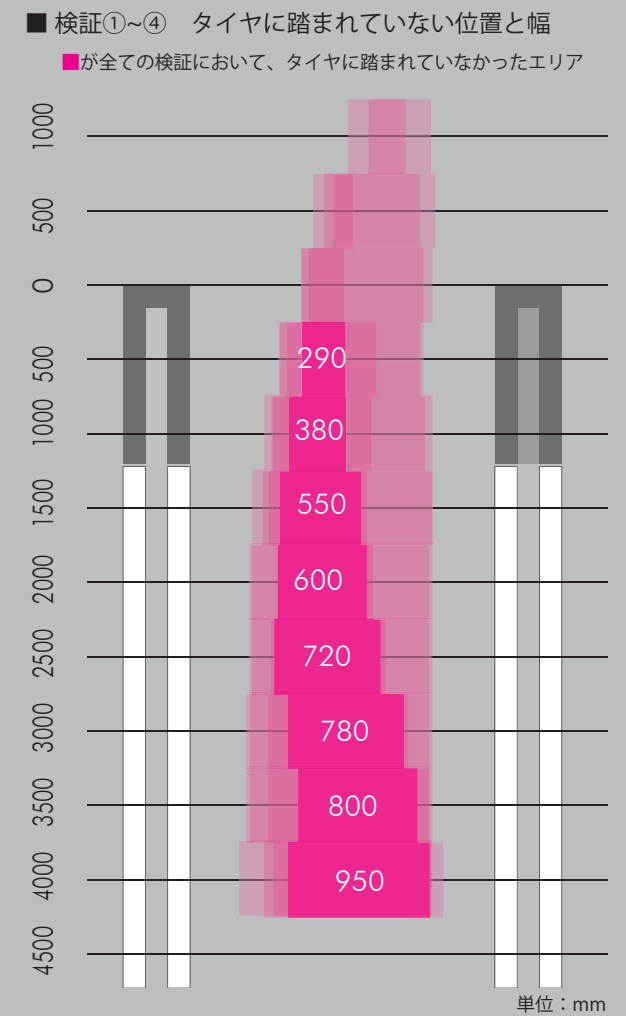


【検証条件】
 場 所：社内駐車場
 車 種：普通自動車（カローラフィールダー）
 軽自動車（モコ）
 運 転 者：当社社員（30~60代・男女）計 4 人

■ 検証結果

普通自動車と軽自動車、それぞれの前向き、後ろ向き駐車計 4 種、各 4 回の検証結果を集計し、タイヤに踏まれていない位置を重ね合わせました。駐車室前部より車室後部が踏まれていない横幅が広いことが分かりました。

実際の駐車場では、様々な車種が、様々な方法で駐車をするため、タイヤの軌跡は検証結果とは異なる場合があります。しかし、この検証内容のように駐車方法が概ね前向きか後ろ向き駐車のいずれかだとすると、駐車室前部より後部のほうがタイヤに踏まれにくい位置であるといえます。



■ 検証写真

① 前向き駐車・普通自動車



② 前向き駐車・軽自動車



③ 後向き駐車・普通自動車



④ 後向き駐車・軽自動車



■ まとめ

この検証結果から、路面標示を貼る位置は、見やすさを重視する場合は運転者の視点から近い駐車室前部、耐久性を重視する場合はタイヤに踏まれにくい駐車室後部が適しています。

※社内検証結果であり、視認性や耐久性を保証するものではありません。

